

平成 29 年 4 月 24 日

平成 29 年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰  
辰己 丈夫 教授が共同研究で科学技術賞を受賞

放送大学（学長：來生新[きすぎしん]、本部：千葉県千葉市）、は、平成 29 年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 理解増進部門にて、本学情報コースの教員である辰己 丈夫[たつみ たけお]教授と他大学研究者との共同研究「情報教育の評価手法の普及啓発」が受賞したことを報告いたします。

1. 「科学技術分野の文部科学大臣表彰」について

科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を収めた者について、その功績を讃えることにより、科学技術に携わる者の意欲の向上を図り、我が国の科学技術水準の向上に寄与することを目的として文部科学省が授与する賞です。

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/29/04/1384228.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/29/04/1384228.htm)

2. 辰己教授による今回の研究内容説明と今回の受賞について

テーマ： 情報教育の評価手法の普及啓発

辰己教授によるコメント：私が参加している研究グループでは、約 20 年以上前から、我が国の情報教育の改善について、さまざまな方法で取り組んでいて、最近は、情報科と大学入試の関係、情報科教員の支援・研修など、その結果も現れ始めています。今回の受賞は、その取組全体に対して、研究グループとして受賞することになったものです。

辰己 丈夫 教授 概略（教養学部情報コース、大学院情報学プログラム）

1967 年大阪府生まれ。1997 年早稲田大学大学院理工学研究科数学専攻博士後課程退学。2014 年筑波大学大学院ビジネス科学研究科博士課程修了。博士（システムズ・マネジメント）。1993 年早稲田大学助手。その後、神戸大学講師、東京農工大学助教授、放送大学准教授を経て 2016 年 4 月から放送大学教授。情報処理学会、電子情報通信学会で委員等を歴任。「情報の科学」（日本文教出版高等学校検定教科書、2017 年、共著）、「情報科教育法 改訂 3 版」（オーム社、2016 年、共著）、「最新情報トピック集 2017」（日経 BP、2017 年、共著）、「情報化社会と情報倫理 第 2 版」（共立出版、2007 年、単著）など。



3. 他の共同研究者について

久野 靖 先生（筆頭者、電気通信大学教授／筑波大学名誉教授）

中野 由章 先生（神戸市立科学技術高等学校教諭／大阪電気通信大学客員准教授）

中山 泰一 先生（電気通信大学准教授）

植原 啓介 先生（慶應義塾大学准教授）

※今回の受賞は、一般社団法人情報処理学会（<https://www.ipsj.or.jp/>）のご推薦によるものです。